

# GRAND CYCLE TOKYO 実行委員会（第 14 回）

## 議事要旨

日時：令和 6 年 11 月 13 日(水)14 時 00 分から

方式：第一本庁舎 25 階 110 会議室及びオンライン

### 1. 開会

### 2. 報告事項

#### （1）THE ROAD RACE TOKYO 第 2 回大会の大会概要及びコース案等について

##### ・大会概要

大会名称「THE ROAD RACE TOKYO TAMA 2025」

競技日程、主催、実施種目

##### ・コース案

#### （1）エリート男子

スタート会場は「武蔵野の森公園」、フィニッシュ会場は「JR 青梅駅前」とする総距離 133.8 km のコースとする。

武蔵野の森公園をローリングスタート（パレードラン）後、是政橋地点をアクチュアルスタート（リアルスタート）とする。

コースは調布市から青梅市までの 13 市を通過する。

前回大会の検証を踏まえ、次回大会のコースについては、東京 2020 大会の自転車ロードレースのコースを活用しつつ、武蔵野の森公園からスタートし、青梅市方面へ北上し、青梅駅前をフィニッシュとするルートに変更する。UCI レース公認に向け、前回大会の 72.6 km から 133.8 km へ距離を延ばしたコースとなっている。

また、住民生活や公共交通機関等への影響をできるだけ軽減できるようなコース設定とするとともに、スタート時間を前倒ししている。レース後半は、山岳エリアに 4 週の周回コースを設け、観客が何度も走行の様子を見られるよう、観戦ポイントの設置等も検討する。

あわせて、スプリント賞、山岳賞等の表彰を予定している。

## (2) エリート女子

スタート会場及びフィニッシュ会場は「JR 青梅駅前」とし、エリート男子における周回コース部分の活用を予定している。

## (3) 一般参加レース

スタート会場は JR 青梅駅に近い「天ヶ瀬グラウンド」、エリートにおける周回コースを1周走行し、フィニッシュ会場は「JR 青梅駅前」とする総距離 16.7 kmのコースとする。安全面を考慮し、上りを基調とした3区間でタイムアタックを想定している。

前回大会において、「公道を走りたい」「エリートと同じコースを走りたい」とのご意見をいただいたことを踏まえ、公道でのレースとした。

参加者募集の開始予定は令和7年2月頃、定員は500名程度を想定している。

## (4) その他

パラサイクリング、飲食ブース、パブリックビューイング、自転車体験等をフィニッシュ会場周辺において実施予定である。

### ・今後のスケジュール

11月下旬頃にコースの公表を予定している。その後、12月1日のレインボーライドから本格的な大会PRを開始する。

令和7年1月上旬頃から住民代表説明会の実施を予定している。

3月下旬頃に交通規制情報を公表し、その後、地域住民説明会等の実施を予定している。前回大会の知見を活かし、できるだけ多くの方へ情報が行きわたるように、周知を進めていく。

### 【委員からの質問等】

#### (意見)

- ・一般参加レースは、特に安全面には配慮して実施していただきたい。
- ・パラサイクリングは、エキシビションとあわせて、より効果的なPR方法を検討していただきたい。

#### (事務局からの回答)

- ・承知した。引き続き検討していく。

## (2) 東京都の『UCI BIKE CITY LABEL』取得について

東京都は、国際自転車競技連合（UCI）が認定する『UCI BIKE CITY LABEL』を取得した。

## (3) 「THE ROAD RACE TOKYO」第2回大会のUCI公認について

『THE ROAD RACE TOKYO TAMA 2025』（男子）がUCIから国際自転車ロードレース（UCIコンチネンタルサーキット class2）として公認された。

### 【委員からの質問等】

（意見）

- ・『UCI BIKE CITY LABEL』ロゴをただ掲載するだけでなく、取得の意義等についてもあわせて周知を行うべき。

（事務局からの回答）

- ・都のプレスに『UCI BIKE CITY LABEL』の説明文を記載する等、周知を行っていく。

（意見）

- ・『UCI BIKE CITY LABEL』の取得にあたり、評価された都の取り組みは何か。

（事務局からの回答）

- ・東京2020大会の運営実績、GRAND CYCLE TOKYOの取組等が高く評価された。UCIや他の認定都市と連携し、自転車を活用したスポーツ事業や誰もが安心して快適に自転車を利用できる環境づくり等をより一層推進していく。

## 3. その他

### (1) 今後の実行委員会スケジュールについて

#### 【委員からの質問等】

（意見）

- ・本事業は、自転車好きな人やその関係者だけでなく、一般の方や外国人等も巻き込んでいく必要がある。例えばノベルティグッズ1つに関しても、一般の人が欲しいと思えるものを作成する等、多くの方に受け入れてもらえるイベントとなるよう検討していただきたい。

（事務局からの回答）

- ・いただいたご意見を踏まえ、事業価値の向上のため取り組んでいく。

## 4. 閉会